

平成 18 年度予算の概要

1. 予算編成の基本方針

我が国の経済情勢は、民間需要を中心に緩やかな回復を続けている一方で、地方財政を取り巻く環境は、地方財政計画の規模が抑制され、「三位一体改革」の推進や、公債費の高水準推移、さらには社会保障関係経費の自然増等により、これまで以上に厳しい状況となっており、より簡素で効率的な行財政運営が一層求められています。

本市の平成 18 年度予算は、今後予測される財源需要を踏まえつつ、新市建設計画に掲げる施策を計画的に推進するとともに、事業の厳選、さらには、限られた財源の効率的・効果的活用を基本に、“改革・刷新”“創造・再生”“融合・調和”の3つの視点に立って各種施策に取り組み、市民福祉の向上に努めることとします。

2. 予算のポイント

安全・安心の確保

「安全安心まちづくり条例」等に基づき、市民が安全で安心して生活できる地域社会の実現に向けて、地域防犯対策や消防防災対策、地域防災対策などに取り組みます。

地域防犯対策として、警察や地域等との連携を図りながら、防犯自主活動ネットワークの構築や、「子ども安全ボランティア」によるパトロール等を実施します。

消防防災対策として、中央消防署に高規格救急自動車を配備し、救急業務の高度化を図るとともに、自動体外式除細動器(AED)をあいばーく光に配備するなど、救急救命率の向上に努めます。

地域防災対策として、災害対策本部職員を中心とした図上訓練、地域の自主防

災組織のリーダーや自治会等を対象とした防災研修・訓練を実施します。

「健康増進計画」に基づき、食生活の改善や運動など、市民の健康づくりを積極的に推進するとともに、「地産地消推進プラン」により、消費者の食材に対する安心の創造に努めます。

環境の保全・再生

21世紀は、社会のあり方と生活様式が根本から問われる「環境の世紀」であり、脱温暖化社会と循環型社会の実現のためには、私たち一人ひとりの着実な取り組みが重要となります。

本市の自然や歴史、文化などの良好な景観を保全・形成・活用することを目的に「景観計画」の策定を進め、景観行政への取り組みを進めます。

リサイクルセンター建設や、新たな分別収集体制の確立のための準備など、ゴミの減量化・リサイクル対策に努めます。

室積・虹ヶ浜海岸の松林の保全対策を継続するとともに、美しくすばらしい自然を次世代に引き継ぐため「自然敬愛都市宣言」を行うなど、市民意識の醸成等に努めます。

「神籠石サミット」を開催し、都市間交流等を進めるとともに、歴史的資源の保存・活用に努めます。

共創・協働の推進

コミュニティ活動やNPO活動などの市民活動と行政が役割と責任を分担しながら、共創・協働のまちづくりに取り組むため、「市民活動推進のための基本方針」に基づき、「市民活動推進協議会(仮称)」の設置や地域づくり体験講座を実施します。

情報公開の推進や広報広聴活動の充実など情報の共有化を図りながら、パートナーシップのまちづくりを推進します。

緑花ボランティアの育成支援を行い、ポケットパーク等の保全活動に取り組みます。

住み慣れた地域の中で、誰もが安心して暮らすことができるよう、市民相互の支えあいの仕組み等を視点に、「地域福祉計画」の策定を進めます。

光まつりや大和ふるさとまつりについて、新市の誕生を祝い、共創・協働による新たなイベントとしてリニューアルします。

行財政改革の推進

「新しい公共」の形成を基本理念に、行政と市民の適切な役割分担の下、安定した行財政基盤を確立するための指針として、平成 17 年度に策定した「行政改革大綱」や「財政健全化計画」の着実な実施に努めるとともに、「定員適正化計画」に基づき、事務事業の見直しや組織の簡素合理化など定員の適正な管理に努め、簡素で効率的な行財政システムの確立や持続可能な行財政運営に努めます。

行財政改革を推進していくためには、職員の意識改革が不可欠であり、「人材育成基本計画」に基づき、職員研修の充実等に努めるとともに、職務、職責や勤務成績に応じた給与システムの構築を行うなど、給与構造の改革を進めます。

3. 予算の規模(前年度予算額との比較)

一般会計 194 億 2,240 万円 (△2 億 6,690 万円 1.4%減)

特別会計 177 億 4,947 万円 (8 億 8,126 万円 5.2%増)

計 371 億 7,187 万円 (6 億 1,436 万円 1.7%増)

会計別予算の状況

一般会計と特別会計がありますが、特別会計は特定の歳入歳出を一般の歳入歳出から区別し別個に処理するための会計であり、平成18年度では、国民健康保険や下水道事業など合わせて6会計を予算措置しています。

予算では歳入歳出は同額となるので、この表は歳入歳出両方を示しています。

(単位:千円)

	平成18年度 予算額 (A)	平成17年度 予算額 (B)	対前年度比 (A)/(B)%
一般会計	19,422,400	19,689,300	98.6
特別会計	17,749,471	16,868,212	105.2
国民健康保険特別会計	4,975,617	4,824,663	103.1
簡易水道特別会計	165,493	103,700	159.6
墓園特別会計	40,099	51,424	78.0
下水道事業特別会計	4,273,589	3,892,998	109.8
老人保健特別会計	4,893,682	4,680,827	104.5
介護保険特別会計	3,400,991	3,314,600	102.6
合計	37,171,871	36,557,512	101.7

一般会計款別予算の状況(歳入)

一般会計予算の歳入を款別(種類別)にしています。歳入のうち市税が大きな割合を占めており、本市の財政運営上最も貴重な財源となっています。

(単位:千円)

	平成 18 年度 予 算 額 (A)	平成 17 年度 予 算 額 (B)	対前年度比 (A)/(B)%
市 税	8,913,627 (45.9)	8,928,311 (45.3)	99.8
地方譲与税	595,386 (3.1)	390,890 (2.0)	152.3
利子割交付金	32,333 (0.2)	28,884 (0.1)	111.9
配当割交付金	14,589 (0.1)	26,524 (0.1)	55.0
株式等譲渡所得割交付金	15,178 (0.1)	6,330 (0.0)	239.8
地方消費税交付金	479,333 (2.5)	523,596 (2.7)	91.5
ゴルフ場利用税交付金	7,000 (0.0)	8,400 (0.0)	83.3

自動車取得税交付金	114,393	116,400	98.3
	(0.6)	(0.6)	
地方特例交付金	515,000	434,000	118.7
	(2.6)	(2.2)	
地方交付税	1,965,000	2,390,000	82.2
	(10.1)	(12.1)	
交通安全対策特別交付金	10,000	10,900	91.7
	(0.1)	(0.1)	
分担金及び負担金	402,687	491,932	81.9
	(2.1)	(2.5)	
使用料及び手数料	242,502	257,823	94.1
	(1.2)	(1.3)	
国庫支出金	1,406,173	1,804,342	77.9
	(7.2)	(9.2)	
県支出金	936,209	1,021,657	91.6
	(4.8)	(5.2)	
財産収入	75,842	55,842	135.8
	(0.4)	(0.3)	
寄附金	3	3	100.0
	(0.0)	(0.0)	

繰入金	1,300,000	700,000	185.7
	(6.7)	(3.6)	
繰越金	200,000	100,000	200.0
	(1.0)	(0.5)	
諸収入	891,045	1,004,366	88.7
	(4.6)	(5.1)	
市債	1,306,100	1,389,100	94.0
	(6.7)	(7.1)	
合計	19,422,400	19,689,300	98.6

注:各欄の下段括弧書きは構成比(%)

一般会計款別予算の状況(歳出)

一般会計予算の歳出を款別(種別)にしています。児童福祉や高齢者福祉など広く福祉関係の予算を計上している民生費の割合が最も多くなっています。

(単位:千円)

	平成 18 年度 予 算 額 (A)	平成 17 年度 予 算 額 (B)	対前年度比 (A)/(B)%
議 会 費	239,074	243,142	98.3
	(1.2)	(1.2)	

総務費	2,197,713	2,296,603	95.7
	(11.3)	(11.7)	
民生費	5,623,088	5,398,972	104.2
	(29.0)	(27.4)	
衛生費	2,592,202	2,568,424	100.9
	(13.4)	(13.1)	
労働費	41,324	47,560	86.9
	(0.2)	(0.2)	
農林水産業費	681,926	699,345	97.5
	(3.5)	(3.6)	
商工費	741,001	724,677	102.3
	(3.8)	(3.7)	
土木費	2,435,837	2,722,076	89.5
	(12.5)	(13.8)	
消防費	767,233	764,920	100.3
	(4.0)	(3.9)	
教育費	1,575,592	1,597,694	98.6
	(8.1)	(8.1)	
災害復旧費	2,670	43,235	6.2
	(0.0)	(0.2)	

公債費	2,474,429	2,543,730	97.3
	(12.7)	(12.9)	
諸支出金	2	2	100.0
	(0.0)	(0.0)	
予備費	50,309	38,920	129.3
	(0.3)	(0.2)	
合計	19,422,400	19,689,300	98.6

注:各欄の下段括弧書きは構成比(%)